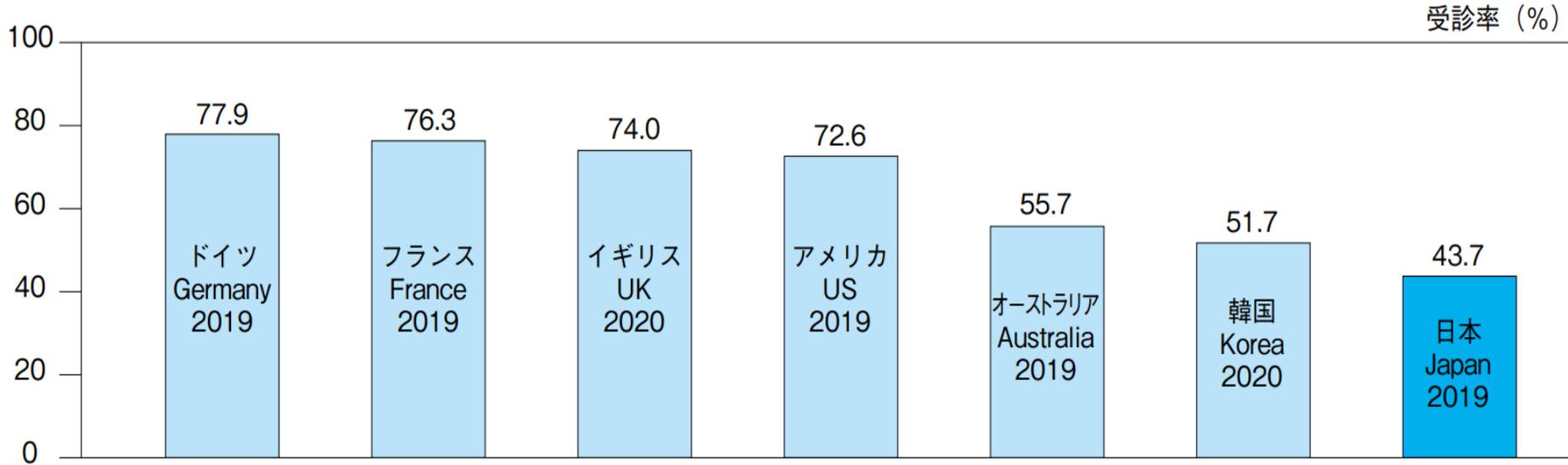


埼玉県産婦人科医会 の取り組み

埼玉県産婦人科医会担当理事
高野政志

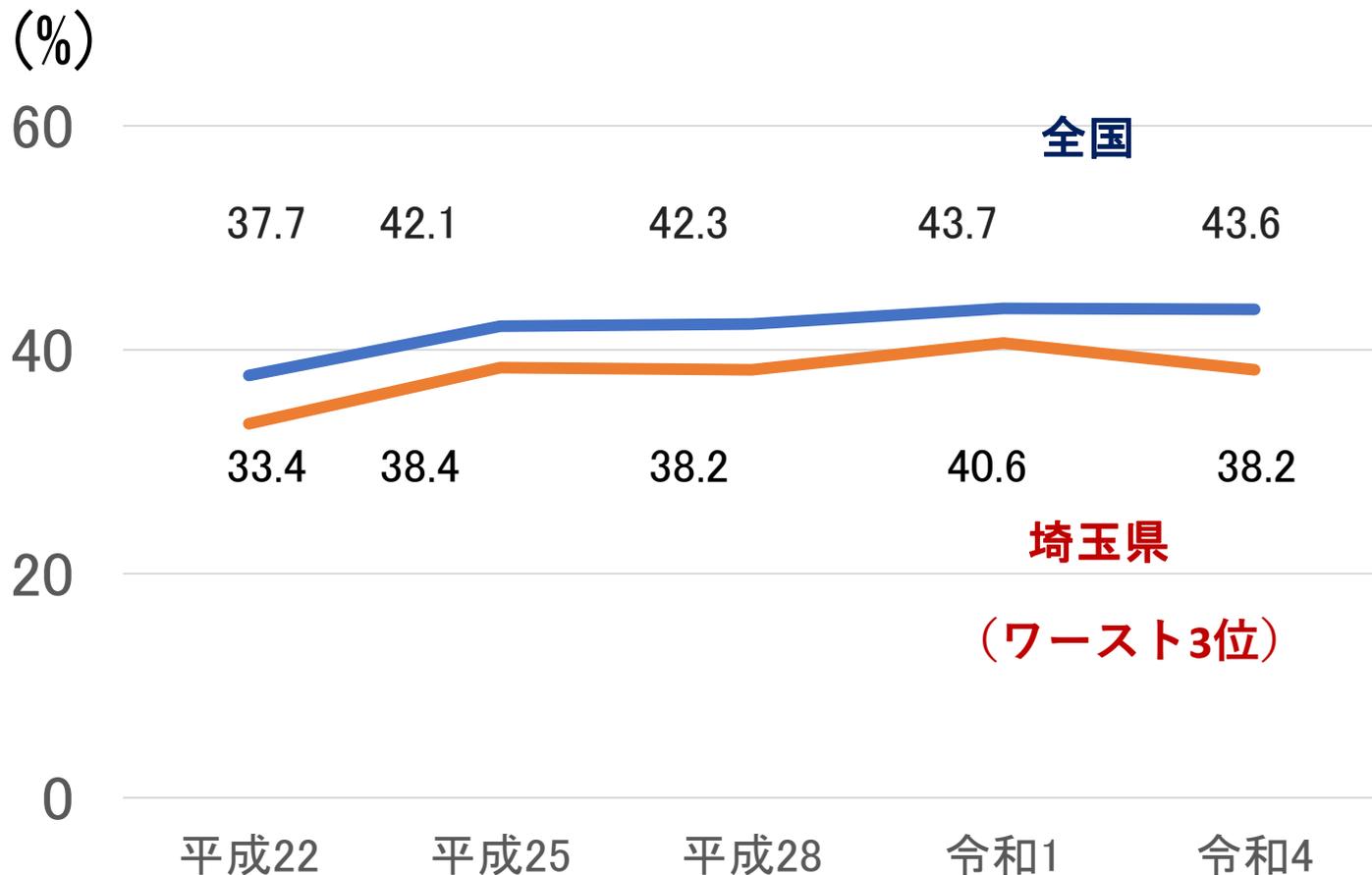
子宮頸がん検診受診率

子宮頸がん検診(20~69歳) Cervical cancer



日本は欧米諸国と比較して、きわめて低率

子宮頸がん検診受診率



HPVワクチン実施状況

令和5年上半期(R5年4月～9月 実施分)

従来 of 定期接種

	第1回	第2回	第3回
「全国」			
接種者数(人)	214206	68938	49112
実施率(%)	39.9	12.8	9.1
「埼玉県」			
接種者数(人)	13321	4553	3000

キャッチアップ接種

	第1回	第2回	第3回
「全国」			
接種者数(人)	202052	148521	126830
「埼玉県」			
接種者数(人)	11730	9172	7247

埼玉県産婦人科医会の取り組み

1. 事前の相談、お願い

埼玉県感染症対策課長

埼玉県疾病対策課がん対策部

埼玉県医師会子宮がん検診部会長

2. 反対の表明 2024.1月理事会で決定

3. 要望書の提出

埼玉県知事、埼玉県疾病対策課長

埼玉県医師会会長(面会、要望書)

埼玉県内の全市町村長(熊谷、所沢、越谷等で直接、連絡実施)

4. 県内医療機関での署名運動開始

5. 市民公開講座の開催

埼玉県産婦人科医会の取り組み

1. 事前の相談、お願い

埼玉県感染症対策課長

埼玉県疾病対策課がん対策部

埼玉県医師会子宮がん検診部会長

2023.12.20

埼玉県感染症対策課 山田課長

埼玉県感染症対策課 赤羽主幹

埼玉県感染症対策課 福山技師

2024.01.12

埼玉県医師会子宮がん検診 清水先生

2024.01.25

埼玉県疾病対策課 山田主幹

埼玉県疾病対策課 笠原主幹

埼玉県産婦人科医会の取り組み

2. 反対の表明 2024.1月理事会で決定

2024.01.12

埼玉県産婦人科医会 運営委員会で発議、理事会へ提出決定

2024.01.17

埼玉県産婦人科医会 理事会で議決、決定

埼玉県産婦人科医会の取り組み

3. 要望書の提出

埼玉県知事、埼玉県疾病対策課長

埼玉県医師会長（面会、要望書）

埼玉県内の全市町村長（熊谷、所沢、越谷等で直接、連絡実施）

要望書の内容

5年間隔のHPV単独検診は時期尚早

1. まずは罹患率減少を（検診率上昇・ワクチン接種推進）
2. 単独検診のモデル事業立ち上げ
3. HPVワクチン・オンライン相談への助成と
相談員研修費の助成
4. 男子へのHPVワクチン接種の助成
ワクチン・検診対象者への啓発資料作成・配信の助成

埼玉県産婦人科医会の取り組み



昨日時点で、
1204名の署名

4. 県内医療機関での署名運動開始

埼玉県産婦人科医会の取り組み

5. 市民公開講座の開催

市民公開講座

女性の健康を守る！

～より自分らしく活躍するために～

2024年3月30日(土)

13:30~16:00 (開場13:00)

参加費無料
先着150名

主催 一般社団法人 埼玉県産婦人科医会

会場

所沢市民文化センターミュージズ
管理棟5階 第2展示室

プログラム

総合司会

高野 政志 (防衛医科大学校病院産婦人科 教授)

開会のあいさつ

平田 善康 (埼玉県産婦人科医会 会長)

講演

コーディネーター

梶原 健 (埼玉医科大学産婦人科 教授)

「PMS、生理痛、もう1人で悩まないで」

瀬戸 理玄 (瀬戸病院 副院長)

「性感染症予防 ~しっかり防ごう、梅毒・HIVも~」

鈴木 ひとみ (国立国際医療研究センター病院 看護師)

コーディネーター

瀬戸 裕 (埼玉県産婦人科医会 副会長)

「それって、更年期症状かも？気軽に相談を」

牧田 和也 (牧田産婦人科医院 院長)

「子宮頸がん予防 ワクチンと検診のすすめ！」

鈴木 光明 (日本産婦人科医会 常務理事)

閉会挨拶

高野 政志 (防衛医科大学校病院産婦人科 教授)



埼玉県産婦人科医会の取り組み

1. 事前の相談、お願い

埼玉県感染症対策課長

埼玉県疾病対策課がん対策部

埼玉県医師会子宮がん検診部会長

2. 反対の表明 2024.1月理事会で決定

3. 要望書の提出

埼玉県知事、埼玉県疾病対策課長

埼玉県医師会長(面会、要望書)

埼玉県内の全市町村長(熊谷、所沢、越谷等で直接、連絡実施)

4. 県内医療機関での署名運動開始

5. 市民公開講座の開催

引き続き、活動を推進していきます¹⁾